

4年度企業会計決算

補正予算

一般会計で6億5713万円追加し、総額を78億375万円としました。4年度の決算額が確定し、5億6480万円を5年度予算へ繰り越しました。

7月定例会議は、7月7日から11日までの5日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、5年度補正予算など5件で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。
一般質問では1人の議員が登壇し、町の対応や考えをただしました。

条例改正

●家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正
関係法律等の改正に伴い、安全計画の策定、送

契約

- 新庁舎建設工事（第2期・消防分署棟等）の請負契約
 - ◇契約金 8億5910万円
 - ◇工期 6年10月31日
 - ◇契約相手 大伸工業（株）（盛岡市）
 - ◇内容 2階建ての消防分署棟及び木造の広場屋根を整備。
- 清掃センター長寿命化修繕工事の請負契約
 - ◇契約金 4億9130万円
 - ◇工期 6年3月22日
 - ◇契約相手（株）アクトリー（石川県）
 - ◇内容 老朽化の進む施設の焼却炉全面交換など施設の長寿命化を図る。
- 財産取得
 - ◇契約金 2222万円
 - ◇納期 6年3月20日

その他

入院収益増加

病院会計

事業収益10億9191万円に対し、事業費用が10億7854万円で1337万円純利益を計上。累積欠損金（赤字）が6億4664万円に減少しました。
年間延べ入院患者数は1万2298人で、前年度より661人増加したものの、外来患者数は、2万7982人で、前年度より293人減少しました。

減価償却費率増加

水道会計

4年度決算は、事業収益が1億5456万円に対し、事業費用が1億7986万円、2530万円の純損失を計上し、赤字決算となりました。これにより累積欠損金が1億9143万円に増加しました。
前年度同様、資産の減価償却費が営業費用のうち60・7割と大きく占めており、比率が増加していることが要因です。

質疑

- 問 病院会計の経営収支比率が健全経営の水準を下回っているため経営の改善が必要であるが具体的な取り組みは。
- 答 医療収益を増やすよう利用率の低い療養型病床の転換について検討する。また、費用削減に継続して努める。
- 問 町民の税金が投入されている一般会計から毎年、病院会計へ大きく繰り入れられている。繰り入れの無い経営が望ましいと考えるが町の考えを伺う。

監査委員の意見（要旨）

病院会計
4年度決算は黒字となり、累積欠損金が減りました。入院患者数増加による入院収益の増加などが要因です。
また、薬剤管理の徹底により医薬費用が大きく削減できたことを評価する。

水道会計
4年度決算は赤字となり、累積欠損金が増えました。資産の減価償却費の増額等が要因です。
今後、事業の効率性を高め、計画的な更新工事と経営改善に努められたい。

【補正予算の使いみち】

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第2号)	6億5713万円	78億375万円
主な使いみち		
■ 財政調整基金積立		5億4999万円
■ 価格高騰重点支援給付金給付事業 …住民税非課税世帯1世帯あたり3万円給付		3379万円
■ 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業 …秋頃実施する若年層へのワクチン接種費用		2758万円
■ くずまきテレビマルチポートアンプ更新業務		246万円
■ 地区センターポンプ改修工事費		230万円
■ 森林保全作業道改良補修事業費		300万円

◇ 契約相手 コマツ（株）二戸営業所
◇ 取得財産 除雪ドザー（11トン級）1台

企業会計決算の状況

（税抜き）

区分	病院会計			水道会計		
	4年度	3年度	前年対比	4年度	3年度	前年対比
事業収益(a)	10億9191万円	10億4575万円	4.4%	1億5456万円	1億5727万円	△1.7%
事業費用(b)	10億7854万円	10億7906万円	△0.05%	1億7986万円	1億8732万円	△4.0%
純損益(a)-(b)	1337万円	△3331万円	140.2%	△2530万円	△3004万円	15.8%
年度末累積欠損金	6億4664万円	6億6002万円	△2.0%	1億9143万円	1億6613万円	15.2%

※万円未満切捨